

研究所彙報

一 二〇二二年度研究所・所員リスト

- 教授 浅野 富美枝（家族社会学・ジェンダー論）  
准教授 市野澤 潤 平（文化人類学）  
教授 今林 直樹（社会学・政治学）  
教授 井上 研一郎（近世美術史）  
准教授 岩川 亮（フランス語学・文学）  
教授 菊池 勇夫（日本近世史）  
教授 九里 順子（日本近代文学）  
教授 松浦 光 和（心理学）  
教授 森 雅 彦（西洋美術史）  
教授 J. F. モリス（日本文化論）  
教授 大平 聡（日本古代史）  
教授 新免 貢（宗教学）  
准教授 杉井 信（社会人類学）

教授 高田 紀代志（科学史・科学論）  
 教授 田中 一裕（生態学）  
 准教授 土屋 純（地理学）  
 教授 豊澤 弘伸（国語教育）  
 教授 八木 祐子（文化人類学）  
 准教授 割田 聖史（西洋史）  
 准教授 吉村 典子（西洋建築デザイン史）  
 客研究員 阿部 隆（日本女子大学教授・人文地理学）  
 客研究員 一条 孝子（宮城学院女子大学非常勤講師・キャリアアカウンティング論）  
 客研究員 今高 義也（宮城学院中学校・高等学校教諭・日本思想史）  
 客研究員 犬飼 公之（宮城学院女子大学名誉教授・古代文学）  
 客研究員 大石 泰夫（盛岡大学教授・日本古代文学）  
 客研究員 大迫 章史（仙台白百合女子大学講師・近代日本高等教育史・近代日本教育制度史・教育行政学）  
 客研究員 後藤 純子（元大阪市立大学文学部助教・インド学・宗教学）  
 客研究員 後藤 久太郎（宮城学院女子大学名誉教授・日本建築史）  
 客研究員 佐々木 民夫（岩手県立大学教授・日本文学）  
 客研究員 妹尾 哲志（同志社大学政策学部講師・政治史）

客員 高橋 泉 (仙台白百合大学教授・文化人類学)

客員 富永 智津子 (元宮城学院女子大学教授・東アフリカ・インド洋地域近現代史)

客員 中村 忠生 (兵庫県立西宮香風高等学校教諭・教育心理学)

客員 中根 一貫 (宮城学院女子大学非常勤講師・ヨーロッパ政治史 (チェコ政治史)・

比較政治学・東中欧地域研究)

客員 丸山 仁 (宮城学院中学校・高等学校教諭・日本中世史)

客員 山形 孝夫 (宮城学院女子大学名誉教授・宗教学人類学)

## 二 共同研究について

本年度の共同研究のテーマは次の通りである。

「南島における民族と宗教」

「多民族社会における宗教と文化」

「キリスト教文化の受容と変容」

「家族文化の総合的研究」

共同研究の成果として、次の冊子が刊行された。

『沖繩研究ノート』 21

『多民族社会における宗教と文化』 No. 15

三 二〇一一年度研究所活動報告

公開講演会

二〇一一年七月二日（土）午後二時より午後五時（Ⅱ本学講義館三階C三〇八教室）

「古代日本と朝鮮、そして琉球―葬制（火葬、散骨）の展開―」

報告者 犬 飼 公 之（キリスト教文化研究所客員研究員）

公開講演会

二〇一一年一〇月二一日午後五時二〇分より午後六時四〇分（Ⅱ本学講義館二階C二〇二教室）

「震災後の女子大学生の就職最新事情」

報告者 岡 田 航 三（文化放送キャリアパートナーズ株式会社取締役）

公開研究会

二〇一一年九月二〇日（火）午後五時一〇分より午後六時三〇分（Ⅱ本学第二講義館二階K二〇一教室）

「日本人女性とフラ―近年の日本人フラ愛好者の動態と背景―」

報告者 古 賀 ま み 奈（東京大学大学院総合文化研究科博士課程）

〈多民族社会における宗教と文化〉

公開研究会

二〇一一年二月二六日(土)午後一時より午後五時三〇分(『本学講義館五階国際文化学科図書室』)

「グルカ兵はなぜ国際結婚ができないのか―英軍・現地人兵士の徴募・人員管理政策と通婚規制―」

報告者 上 杉 妙 子(専修大学文学部兼任講師)

「ファット・アクセプトダンス運動とフェミニズム―見られる身体と自己―」

報告者 碓 陽 子(東京大学大学院総合文化研究科博士課程)

四 所員消息(二〇一一年四月―二〇一二年三月)

浅 野 富美枝 教授

論文「東日本大震災とジェンダー」(『女性&運動』二〇一一年二月号、新日本婦人の会、二〇一一年一月発行)

論文「被災女性のニーズとはなにか―東日本大震災を「ジェンダーの視点」から検証する―」(『唯物論』八五号、

東京唯物論研究会、二〇一一年二月発行)

講演「災害と女性―もう一つのワーク・ライフ・バランス」宮城県自治労会館(二〇一一年七月二九日)

シンポジウム「災害と女性」宮城県婦人会館(二〇一一年九月一六日)

調査 東日本大震災宮城県下の避難所を中心とする女性ニーズ調査 二〇一一年四月―八月

東日本大震災と女性のニーズ調査 アンケート調査 二〇一一年九月から現在進行中

市野澤 潤 平 准教授

論文「『性転換』という迷路…『性同一性障害』者における性自認をめぐる欲望と現実」(春日直樹編『現実批判の人類学…新世代のエスノグラフィへ』世界思想社、二〇一一年一〇月)

その他「東日本大震災によせて」(木村周平・清水展・林勲との共著、『文化人類学』第七六一号、二〇一一年七月)

海外調査「タイにおける複ゲーム状況に関する現地調査」(タイ、バンコク・パタヤ・タイ湾沿岸域、二〇一一年九月一日～一八日)

海外調査「マリン・エコツーリズムによる環境破壊の実態とその悪化要因」(メキシコ、ラパス、二〇一一年一〇月二二日～一一月四日)

海外調査「タイにおける複ゲーム状況に関する現地調査」(タイ、バンコク、二〇一一年一月一八日～二四日)  
海外調査「タイのマリン・エコツーリズムに関する現地調査」(タイ、バンコク・プーケット、二〇一一年二月二四日～二〇一一年一月一〇日)

今 林 直 樹 教授

論文「服部四郎の来沖―『服部四郎 沖縄調査日記を読む』―」(『宮城学院女子大学紀要論文集』第一一三号、二〇一一年三月)(なお、本論文は『沖縄研究ノート』二二号に加筆の上で再録)

紹介「瀬長瞳、内村千尋著、『生きてさえいれば』(沖縄タイムス社、二〇一〇年)」(『沖縄研究ノート』二二号、

二〇一一年三月)

報告「都市づくりと記憶―フランス・ブルターニュ地方の事例―」(二〇一二年一月二六日、於 宮城学院女子  
大学附属人文社会科学研究所)

井上 研一郎 教授

論文「追憶の風景―蠣崎波響筆『月下巨椋湖舟遊図』をめぐって―」(宮城学院女子大学研究紀要112号・二〇一  
一年六月)

調査報告「各ジャンルの動向―日本画」(『宮城県芸術年鑑』第三五巻・平成二二年度) 二〇一一年四月 宮城県  
環境生活部消費生活・文化課)

講話「美術史研究―美術館と大学の連携」二〇一一年三月三日・北海道美術館学芸員研究協議会総会(北海道立  
近代美術館)

報告「シンポジウム・改正学芸員養成科目への対応について」パネリスト・二〇一一年三月五日・筑波大学芸術  
学系A R Iプロジェクト(筑波大学)

調査 長野県上田市・信濃デッサン館、戦没画学生慰霊美術館・無言館 二〇一一年二月二七日〜二八日「昭和  
初期の日本絵画に関する調査」

調査 札幌市・北海道立近代美術館、弘南堂書店ほか・二〇一一年三月一〇〜一一日・「蠣崎波響とその関連画  
家にかんする作品調査」

調査 仙台市若林区某氏宅・二〇一一年八月一六日「蠣崎波響作品調査」

調査 京都府宇治市・二〇一一年一月七日～八日「蠣崎波響作品に関する現地調査」

調査 沖縄県那覇市・二〇一一年二月二六日「沖縄県立美術館の活動に関する聞き取り調査」

菊池 勇夫 教授

論文「盛岡藩牧の維持と狼駆除―生態系への影響―」（湯本貴和編『日本列島の三万五千年―人と自然の環境史』

5 〈山と森の環境史〉、文一総合出版、二〇一一年三月）。

論文「寛保の松前大津波―被害と記憶―」（『季刊東北学』第二八号、東北芸術工科大学東北文化研究センター、二〇一一年八月）。

論文「松前広長『夷酋列像附録』の歴史認識」（『研究年報』45、宮城学院女子大学附属キリスト教文化研究所、二〇一二年三月）

論文「牧野の野焼き―盛岡藩の藩牧を中心に―」（オープン・リサーチ・センター整備事業『東北地方における環境・生業・技術に関する歴史動態的総合研究』研究成果報告書、東北芸術工科大学東北文化研究センター、二〇一二年三月）

小論文「山谷・本寺地域の天保の飢饉―天保一〇年『切支丹宗門高人数御改帳』を読む―」（『骨寺村荘園遺跡村落調査研究報告書』一関市博物館、二〇一一年三月）

講演「菅江真澄の旅からみる松前東在の暮らし―松前と箱館の間―」（知内町郷土資料館主催・文部科学省研究補助金・基盤研究C「北海道南西部における異民族間交流史の民俗学的研究」共催、二〇一一年九月一〇日、知内町中央公民館）



講演「非常・非命の歴史学―近世東北の災害・飢饉史―」（東北史学会公開講演、二〇一一年一〇月一日、仙台市博物館ホール）

研究報告「近世の飢饉死をめぐる状況ないし事情―仙台藩天保の飢饉を中心に―」（東北大学大学院文学研究科グローバルCOEプログラムマイノリティ研究部門シンポジウム「災害におけるジェンダーとマイノリティ」、二〇一二年二月二七日、東北大学文科系総合研究棟）

パネラー「塩釜シンポジウム・『奥鹽地名集』と地誌の時代」（塩竈市教育委員会主催、二〇一二年二月一八日、ふれあいエスプ塩竈エスプホール）

講演「災害の歴史に学ぶ―八戸地方の災害・飢饉史―」（八戸自由大学主催、二〇一二年二月二五日、八戸市・吉田産業本社ビル）。

研究報告「天保の飢饉と本寺地域」（一関市博物館骨寺荘園遺跡村落調査研究報告会、二〇一二年三月三日、骨寺荘園交流館若神子亭）。

※第四四号掲載の二〇一一年三月一二日南部町教育委員会主催講演会は前日の大震災により中止となり、あらためて二〇一一年一月一九日、同町の福寿館で行った。

九里 順子 教授

論文「風景の醸成―室生犀星『哈爾濱詩集』論―」（『日本文学ノート』四六号 二〇一一年二月）  
論文「疎開地と〈詩〉―室生犀星『旅びと』を中心に―」（『研究年報』四五号、二〇一二年三月）  
解説「近代詩漫歩」第一一回～一二回（『里』九七号～九八号 二〇一一年四月～二〇一一年五月）

大平 聡 教授

調査

小学校資料の保全と調査

涌谷町教育委員会関係

五月二一日 旧第三小学校資料整理保全作業

一月二五日 涌谷第一小学校資料目録作成作業

一月一六日 小里小学校資料調査

一月二〇日 月将館小学校資料調査

二月七日 月将館小学校日誌調査

二月一三日 篁竹小学校・涌谷第一小学校資料調査

川崎町教育委員会関係

六月二八日 支倉小学校資料保全作業打合

七月八日 支倉小学校第一回資料整理保全作業

七月一二日 支倉小学校第二回資料整理保全作業

七月二六日 支倉小学校第三回資料整理保全作業、碁石小学校・前川小学校・第二小学校・川内小学校・

本砂金小学校資料確認調査

七月二八日 川崎小学校資料確認調査、本砂金小学校資料整理保全作業打合

八月五日 支倉小学校資料追加調査、碓石小学校資料整理保全作業

八月八日 本砂金小学校第一回資料整理保全作業

八月二六日 本砂金小学校第二回資料整理保全作業、第二小学校資料整理保全作業

八月三〇日 川崎小学校第一回資料整理保全作業

九月九日 川崎小学校第二回資料整理保全作業

九月二二日 川崎小学校第三回資料整理保全作業

九月三〇日 川崎小学校第四回資料整理保全作業

一〇月二二日 前川小学校資料目録作成作業、川内小学校第一回資料整理保全作業

一〇月二八日 川内小学校第二回資料整理保全作業、本砂金小学校第三回資料整理保全作業

十一月一八日 本砂金小学校第四回資料整理保全作業

#### 栗原市教育委員会関係

七月二二日 一迫中学校・花山中学校・鶯沢小学校・文字小学校・尾松小学校・宝来小学校資料確認調査

一二月六日 花山中学校日誌調査（花山村青年学校資料）

#### 山形県高島町教育委員会関係

六月二四日 亀岡小学校資料整理保全作業

#### その他

四月七日 気仙沼市立新城小学校津波・「青い目の人形」関係資料調査

- 五月二七日 気仙沼市立津谷小学校資料整理打合、南三陸町立伊里前小学校・名足小学校資料保全作業  
七月二五日 気仙沼市立浦島小学校資料整理保全作業  
八月二〇日 気仙沼市立津谷小学校木造校舎からの資料レスキュー作業（人間文化学科主催）  
一月二三日 村田町立村田小学校資料調査  
二月二〇日 気仙沼市立津谷小学校資料整理作業（人間文化学科主催）  
二月一七・一八日 気仙沼市立大島小学校資料整理

社会的活動

- 岩手県金ヶ崎町鳥海柵発掘調査指導委員会副委員長 二〇一一年七月～  
多賀城市文化財保護委員 二〇一一年一月～  
東北歴史博物館協議会委員 二〇一一年九月一日～

新 免 貢 教授

論文『『男と女はない』（ガラテヤ三・二八）をめぐる諸議論―伝統的解釈を問い直す―』（本学『キリスト教文化研究所研究年報四四号』二〇一二年三月一日）

著書（共著）新免貢・勝村弘也『滅亡の予感と虚無をいかに生きるのか―聖書に問う』（新教出版社、二〇一二年三月一日）

エッセイ「コンクリート工学と人文学との有効な提携」（『コンクリート工学』二〇一一年四月、三八頁、日本コンクリート工学会）

同「被爆国日本のメディア以上に敏感な米国メディアの報道」『デイズジャパン 検証 原発事故報道—あの時  
伝えられたこと』(増刊号、株式会社デイズジャパン、二〇一二年、二二四—二二五頁)

ルポ「共感・共苦に突き動かされて」『宗教と現代がわかる本二〇一二年』(国際宗教研究所編、平凡社、二〇一  
二年三月)

研究発表「エジプト人福音書断片五をめぐる諸議論」(第四五回日本基督教学会東北支部学術大会、東北学院大  
学、二〇一一年年六月十一日)

講演「安心して暮らせる社会の構築を目指して—東日本大震災と阪神・淡路大震災の両方を体験した者として—」  
(スミス・ミッション週間特別講演会、五月一〇日、北星学園大学)

講演「安心して暮らせる社会を目指して—現地報告と問題提起—」(日本基督教団西宮公会、二〇一一年六  
月三日)

講演「安心して暮らしたいと思わないですか?」(公開シンポジウム「東日本大震災の復興と阪神・淡路大震災  
の教訓」、神戸松蔭女子学院大学、二〇一一年六月四日)

講演「被災者の呻きを聞け!」(二〇一一年度全国チャプレン会仙台大会、日本基督教団東北教区センター「エ  
マオ」、二〇一一年七月一五日)

講演「新約聖書と周辺世界における滅亡の予感と虚無」(日本基督教団西宮公会、二〇一二年八月二六日)  
講演「種まきのたとえに学ぶ—分析の知を越えて—」(二〇一〇年度全国学生YMCA夏期ゼミナール、東山荘、

静岡県御殿場市、二〇一一年九月一七日)

講演「リスボン災厄、阪神・淡路大震災、そして東日本大震災」破局の中の教育の力」(キリスト教学校教育  
同盟東北・北海道地区中高部研修会、仙台国際ホテル、二〇一一年九月六日)

講演「東日本大震災・原発事故」大学ができること」(同志社大学社会学部メディア学科・社会福祉学科・社  
会学会共催公開シンポジウム「東日本大震災・原発事故」報道・大学・ボランティアができること」、同  
志社大学新町校舎、二〇一一年二月六日)

講演「人の痛みに想像力を広げる」(山形学院教職員研修会、二〇一一年二月二四日)

講演「震災における死」(神戸新聞カルチャーセンター講座「『死』を考える」人生をかけがえのないものにする  
ために」【第六回】三宮KCC、二〇一一年二月二六日)

講演「共感と共苦の連帯に生かされて」(日本基督教団兵庫教区「一・一七追悼集会」、日本基督教団神戸栄光教  
会、二〇一二年一月一七日)

東日本大震災被災地・避難所実地調査・ヒアリング

八乙女(二〇一一年三月二一日)

宮城県庁・仙台市役所庁舎内各避難所(二〇一一年三月二三日)

上杉山小学校・立町小学校各避難所(二〇一一年三月二四日)

荒浜・閑上・名取(二〇一一年三月二八日、四月一八日、四月三〇日、五月二日)

石巻市・東松島市・松島・塩釜市(二〇一一年三月二九日)

宮城県庁前放射線量測定(二〇一一年三月三一日)

- 石巻市渡波地区（二〇一一年五月三日、七月一六日、一二月二三日）
- 石巻市雄勝町・名振地区（雄勝町役場、名振コミュニティセンター、二〇一一年五月四―五日）
- 宮城県庁仮設住宅担当者ヒアリング（二〇一一年五月六日）
- 集団疎開仮処分申請報告集会ヒアリング（郡山市労働福祉会館、二〇一一年七月五日）
- いわき市小名浜漁港（二〇一一年七月六日）
- 牡鹿半島各地・女川町・原発・原発PRセンター、雄勝町・名振地区・船越地区、石巻市立谷川小学校、湊川小学校、石巻市長インタビュー（二〇一一年七月三―四日）
- 南三陸町歌津馬場中山地区（二〇一一年七月七日）
- 亘理町、南相馬市、飯館村、伊達市教育委員会、福島市街地（二〇一一年八月四―五日）
- 石巻市内各地（二〇一一年八月二〇日）
- 集団疎開仮処分申請支援集会ヒアリング（二〇一一年一〇月一―五日）
- 石巻市議会における補正予算案審議傍聴、及び、石巻市渡波地区田んぼ再生を目指す「復幸米」栽培プロジェクト調査（二〇一一年一〇月一―七日）
- 被災者聞き取り調査（メトロポリタン仙台、二〇一一年一二月一―〇日）
- あすと長町仮設住宅（二〇一一年一二月一―七日、二四日）
- 宮城県庁雇用対策担当者ヒアリング（二〇一一年一二月二―二日）
- 若林区七郷地区（二〇一一年一二月二―七日）

石巻関ノ入仮設住宅（二〇一一年二月二八日）

海外実地調査

東アジアのキリスト教に関する諸動向実地調査（上海、日中韓合同神学フォーラム参加、資料収集、二〇一一年四月二〇日～二三日）

国内文献資料調査

古代キリスト教関連資料収集（二〇一一年七月八日、東京大学図書館）

杉井 信 准教授

「フィリピンに留まる沖縄出身女性たち―研究ノート―」『沖縄研究ノート』

講演「フィリピンの文化と近現代史」国際教養学科講演会、二月八日、仙台白百合女子大学。

海外調査 フィリピン、バギオ及びマニラの日系人・沖縄出身者の聞き取り、八月二八日～九月八日。

共同調査 沖縄、二月二三日～二七日。

田中 一裕 教授

論文「The onion fly modulates the adult eclosion time in response to amplitude of temperature cycle」(Naturwissenschaften. Springer. 二〇一一年八月)

論文「Thermoperiodic regulation in the circadian eclosion rhythm of the flesh fly, *Sarcophaga crassipalpis*」(Journal of Insect Physiology. Elsevier. 二〇一一年九月)

講演「家の周りを観察しよう―蜘蛛の世界―」桃生総合支所、宮城いきいき学園石巻校（九月七日）



シンポジウム「Diapause-associated changes of triacylglycerols in the cabbage moth, *Manestra brassicae*: Quantitative and qualitative comparison between summer- and winter- diapause pupae」 University of Rennes. 4<sup>th</sup> International symposium on the environmental physiology of ectotherms and plants. (七月一九日)

シンポジウム「リズム生態学のひろがり―タマネギバエは昼間の羽化を避ける」名古屋大学、日本時間生物学会 (十一月二七日)

学会報告「脂質からみたヨトウガの夏休眠と冬休眠」作並温泉カタクリの宿、日本昆虫学会東北支部会 (七月三〇日)

学会報告「ウツキコモリグモの歩行活動の日周期リズム」鳥取大学、日本蜘蛛学会 (八月二七日)

学会報告「なぜ、タマネギバエは昼間の羽化を避けるのか？」信州大学、日本昆虫学会 (九月二七日)

学会報告「タマネギバエの温度周期での羽化リズム―全暗 (DD) と全明 (LL) での比較」信州大学、日本昆虫学会 (九月二七日)

土屋 純 准教授

論文「バンングラデシュの地方都市における商店街発展の意味…タンガイル県、パシヤイル郡を事例として□」(宮城学院女子大学キリスト教文化研究所研究年報 4 4号、二〇一一年三月)

論文「沖繩本島北部における流通システム維持に関する研究」(沖繩研究ノート 二〇号、二〇一一年三月)

エッセイ「農山村地域の消費生活を支えるコミュニティショップ」(地理五六巻、古今書院、二〇一一年二月)

エッセイ「化粧品流通からみた都市空間」(地理五六巻、古今書院、二〇一一年二月)

エッセイ「ライフライン・流通システムの被害とその再生」(地理五六卷、古今書院、二〇一二年一〇月)

エッセイ「バンングラデシュの宝飾品産業」(東アジアの歴史と文化アジアニューズレター一七号、二〇一一年一〇月)

学会報告「バンングラデシュにおける宝飾品産業…オールドダッカの集積と地方への拡散」日本地理学会春期学術

大会・明治大学(二〇一一年三月二九日)

学会報告「生活インフラとしての大型店・コンビニ」経済地理学会学術大会・国士舘大学(二〇一一年五月二二日)

学会報告「東日本大震災による東北地方の流通システムへの影響…食品スーパーを事例として」日本地理学会空

き期学術大会・大分大学(二〇一一年九月二四日)

八 木 祐 子 二〇一一年一月〜二〇一一年一二月分

論文「北インドの結婚式の変化―チャイからコーラへ」(鈴木正崇編 東アジア研究講座『南アジアの文化と社会を読み解く』、慶應義塾大学出版会、八五〜一〇七頁、二〇一一年十二月)

研究会発表「北インドにおける婚姻儀礼とその変化―女性の儀礼を中心に」新分野開拓研究プログラム・シンポジウム『南アジアにおける結婚観について』、東京大学東洋文化研究所、二〇一二年三月四日)

海外調査 北インド、ウッタール・プラデーシュ州ヴァラナシ市 二〇一一年八月二二日〜二〇一一年九月十五日

南アジアにおける都市の人類学的研究に関する調査

海外調査 北インド、デリー市、アグラ市、ヴァラナシ市 二〇一一年一月二十日〜二〇一一年十二月二十四

日 南アジアにおける都市の人類学的研究に関する調査

割 田 聖 史 准教授

著書『プロイセンの国家・国民・地域——一九世紀前半のポーゼン州・ドイツ・ポーランド——』（有志舎、二〇一二年二月）

論文「ルール・ポーランド人研究の現在と課題——伊藤定良著『異郷と故郷——ドイツ帝国主義とルール・ポーランド人——』によせて」『青山史学』三〇号（二〇一二年三月）

論文「一八四〇年代前半のポーゼン州におけるユダヤ教徒——一八四二年、一八四三年の政府調査から——」『キリスト教文化研究所研究年報…民族と宗教』四五号（二〇一二年三月）

論文「明治官僚の見た沖繩——尾崎三良「沖繩県視察復命書」の叙述から——」『沖繩研究ノート』二一号（二〇一二年三月）

吉 村 典 子 准教授

論文「イギリス十九世紀にみる『家』の価値転換——『公的』住まいから『私的』住まいへ——」（宮城学院女子大学学芸学部英文学会誌、二〇一二年三月）

論文「ベイリー・スコットの住宅にみる『私的』住まいの成立過程——『ホール』から『リヴィング・ルーム』へ——」（デザイン学研究、二〇一二年掲載予定）

編集『デザイン理論』意匠学会（二〇一一年九月、五八号）

講演「ウィリアム・ド・モーガンのタイトルの魅力」

特別展・開催記念講演会（南アルプス市春仙美術館、二〇一一年十一月）

学会報告「一九〇〇年の無地 ―ペイリー・スコットの住宅論と実作例の考察―」

意匠学会全国大会（国立民族博物館、二〇一一年七月）

研究会報告「ミントンとイギリスのタイル産業」

特別展企画研究会（世界のタイル博物館、二〇一二年一月）

調査 国立芸術図書館、ロンドン

（ペイリー・スコット著作調査等、二〇一一年七月と二〇一二年三月）